

流域内の洪水調節施設(猪名川)

- 一庫ダムの操作方法(計画と現状)による効果の違い
- 余野川ダムの方針(当面実施しない)
- 河川改修とダムの優先順位

流域内の洪水調節施設（淀川）

■位置図



流域内の洪水調節施設



流域内の洪水調節施設(猪名川)

- 一庫ダムの操作方法(計画と現状)
ダムの操作方法の違いによる効果と影響

流域内の洪水調節施設（一庫ダム）

既存の洪水調節施設の有効利用として、「一庫ダムの操作を見直す。」こととしています。

一庫ダム管理開始以降の猪名川における主な洪水被害

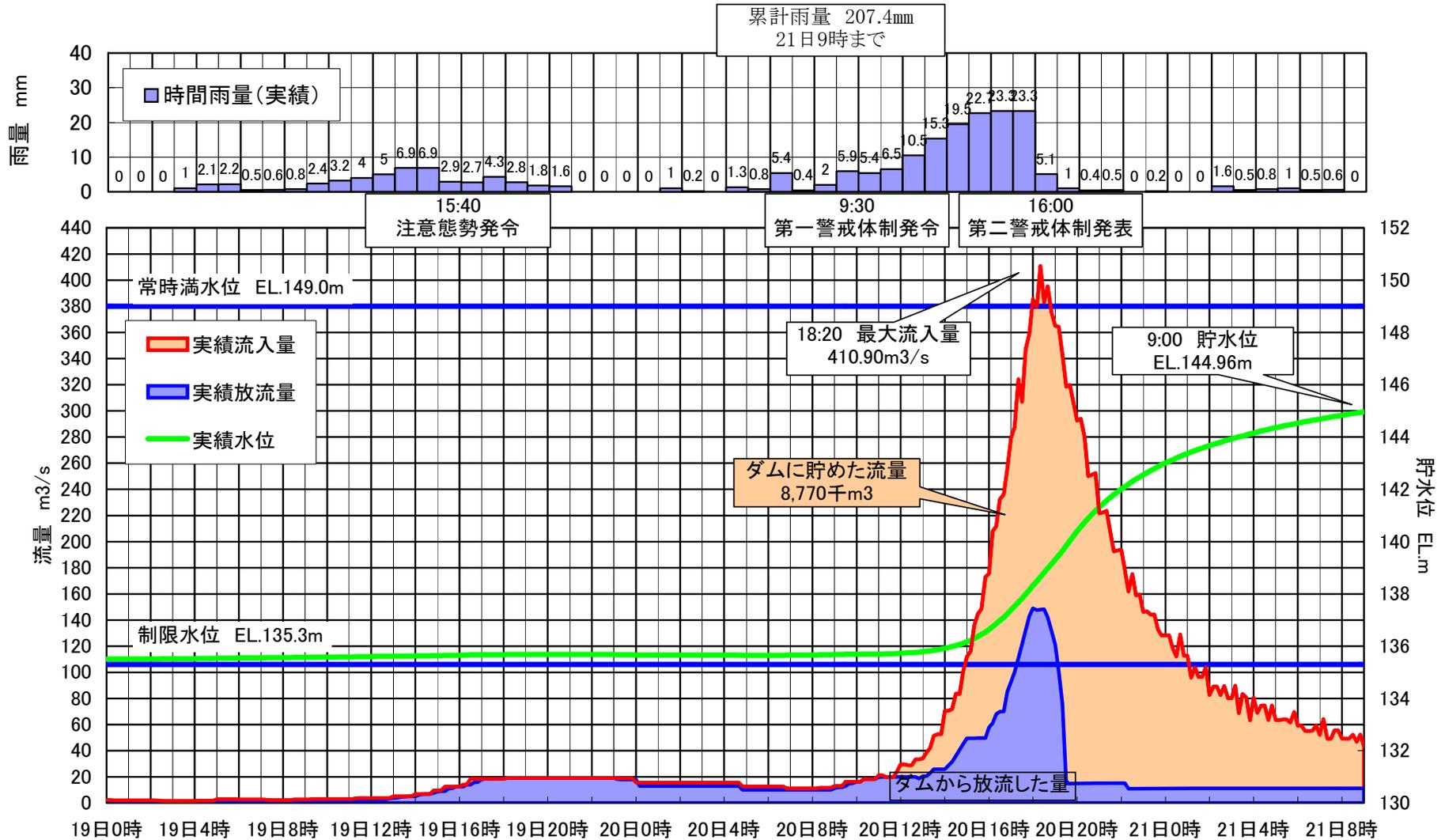
年	月日	原因	一庫ダム 流域平均 総雨量	池田 総雨量	小戸最 高水位	ダム最 大放流 量	ダム最 大流入 量	被害
昭和 58年	9.28	台風 10号	274	282	3.33	288	411	家屋半壊8戸、床上浸水358戸、床下2869戸、田畑被害107ha、道路被害35箇所、橋梁4箇所、鉄道1箇所、崖崩れ26箇所、被害額27億円
平成 元年	9.3	前線 豪雨	200	143	3.1	234	286	家屋半壊4戸、浸水家屋46戸、崖崩れ5箇所
平成 11年	6.29	前線 豪雨	168	208	2.64	179	295	家屋半壊8戸、床上浸水121戸、床下835戸、道路被害36箇所、橋梁1箇所、崖崩れ75箇所、田畑被害36ha
平成 16年	10.20	台風 23号	208	169	3.21	149	411	避難勧告（川西市約140世帯、池田市13世帯）、床上浸水5戸、床下3戸、道路被害7箇所、橋梁1箇所（ゴルフ橋）、護岸崩壊1箇所 ※猪名川町の被害は含めていない

流域内の洪水調節施設（一庫ダム）

既存の洪水調節施設の有効利用として、「一庫ダムの操作を見直す。」こととしています。



平成16年台風第23号におけるダムの操作

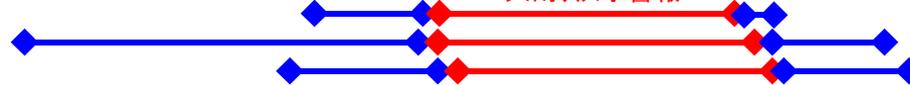


警報・注意報

北大阪
阪神
京都・亀岡

大雨、洪水注意報

大雨、洪水警報



流域内の洪水調節施設（一庫ダム）

平成11年までの洪水調節計画

100年に1回程度の洪水

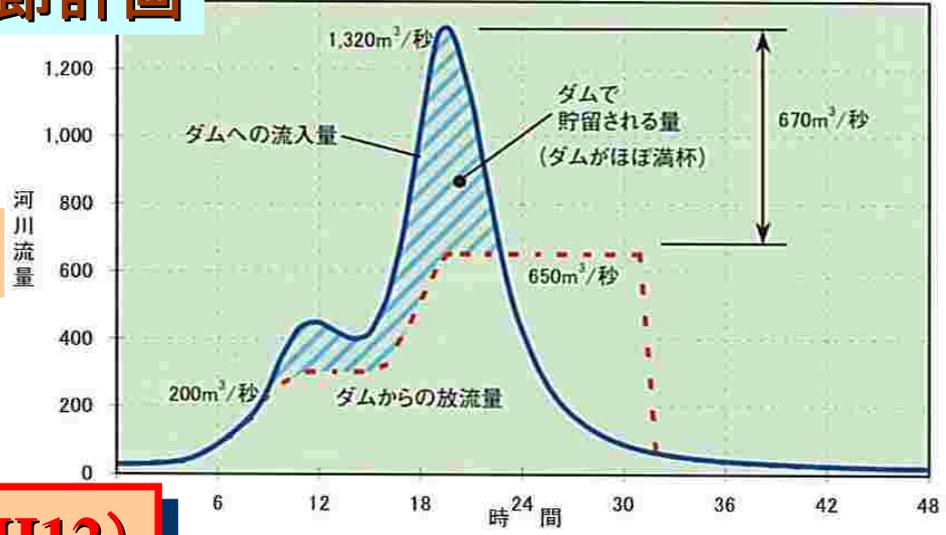
洪水調節方式の変更

20年に1回程度の洪水

新しい洪水調節計画（H12）

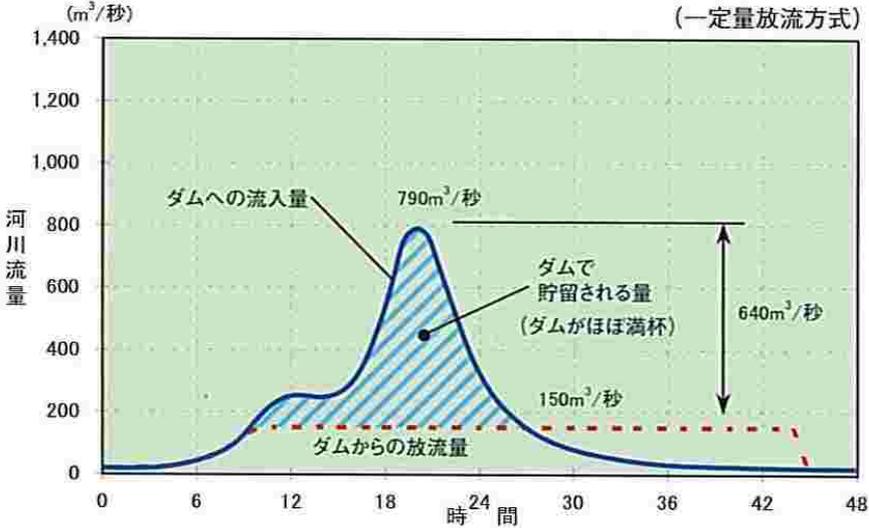
100年に1回程度の確率で発生する洪水

（一定率・一定量放流方式）



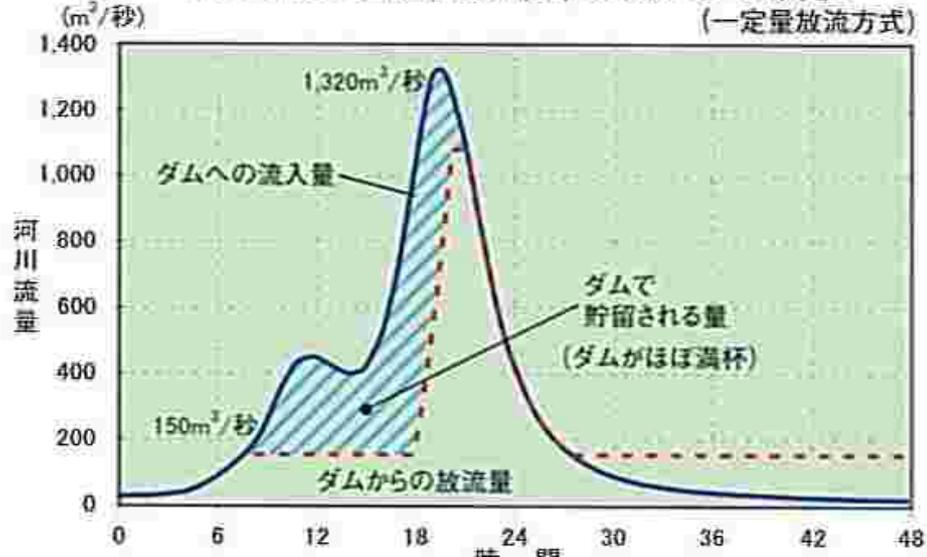
20年に1回程度の確率で発生する洪水

（一定量放流方式）



100年に1回程度の確率で発生する洪水

（一定量放流方式）



流域内の洪水調節施設(猪名川)

- 余野川ダムの方針

流域内の洪水調節施設



余野川ダム等洪水調節施設の整備については、治水安全度について他の支川とのバランスをふまえ、実施時期を検討する。」こととしています。

流域内の洪水調節施設

●余野川ダム の現状

進捗状況



導水トンネル・岩谷川

用地取得

工事用道路

付替道路

導水トンネル



付替市道(入口)

黄: 執行済み 緑: 残工事等

余野川ダム事業で整備した施設や取得済みの事業用地は有効利用を図りつつ適正に管理する。



流域内の洪水調節施設(猪名川)

- 河川改修とダムの優先順位

流域内の洪水調節施設（猪名川）

河川改修とダムの優先順位



戦後最大洪水を安全に流下させるため必要な下流河川整備の事業費を、余野川ダムを建設するケースと、しないケースで比較したところ、ダム建設をしないケースが優位となった。

戦後最大洪水への対応としては、河道掘削が優位である。